

## インパクトコンソーシアム in person 2026

### オープニングスピーチ 岩田副大臣

令和8年6月19日（金）14時40分～14時45分

#### 【挨拶】

皆様、こんにちは。内閣府副大臣の岩田和親でございます。本日はお忙しい中、「インパクトコンソーシアム in person 2026」にご来場いただくとともに、オンラインでも多くの皆様にご参加を賜り、誠にありがとうございます。共催者としてご尽力いただいた、インパクト投資分野において豊富な知見とネットワークをお持ちの SIMI（社会的インパクト・マネジメント・イニシアティブ）様を始めとする関係者の方々、そしてご登壇いただく皆さまに、心から御礼申し上げます。

#### 【世界情勢の変化等と日本の立ち位置】

「課題先進国」と言われて久しい我が国においては、少子高齢化、地域社会の持続可能性、大規模自然災害といった社会課題の重要性が、リスクと機会の双方の観点から高まっています。

加えて、ウクライナ情勢や中東情勢をはじめとする地政学的リスクの高まりは、エネルギー・食料安全保障、サプライチェーンの強靱性などの観点から、国内外の経済社会の不確実性を一層高めています。

他方、こうした多様化・複雑化する課題に対して、行政のみで解決を図ることは、リソースの観点からも必ずしも効果的・効率的とは言えず、今日ほど、官と民、国と地域、事業と金融といった多様な主体の協働が不可欠である時代はありません。

そのため、課題解決に資する新たな技術の実装やビジネスモデルの変革と、これらに取り組む企業への円滑な資金供給が望まれます。

## 【インパクト投資の重要性】

その柱の一つとなるのが、まさに本日のイベントにご参加いただいている皆様と推進している「インパクト投資」だと考えます。政府は、このインパクト投資の推進を重要な成長戦略の一つとして位置づけてまいりました。

インパクト投資は、一定の投資収益の確保を図りつつ、経済・社会へのポジティブな効果、すなわちインパクトの実現を企図する投資手法であり、従来の ESG 投資では投資対象として必ずしも十分に捉えられてこなかった企業の価値や成長の可能性を評価するものとして、推進する意義があるものと考えています。

私自身、長年、地域経済の現場、更には経済産業分野での政策運営を担ってきましたが、財務指標だけでなく事業が生み出すインパクトにも着目するインパクト投資の推進は、とりわけ、資金調達面で制約を抱えやすいスタートアップや中小企業、地域に根差した事業者の挑戦を適切に評価し後押しする新たな資金の流れを創出する観点からも重要となります。

短期的な財務指標にとどまらず、その事業がもたらす地域経済へのプラスの波及効果や雇用の維持・創出といった多面的な価値を踏まえ、投資判断に繋げていくことが重要であり、こうした取組を通じて産業競争力の強化と持続可能な経済社会の実現が期待されます。

## 【インパクトコンソーシアムの歩み】

令和5年11月の「インパクトコンソーシアム」設立以来、参画法人等は令和8年5月末時点で470を超える規模へと着実に増加し、投資家や金融機関、企業、NPO、地方自治体など、多様なステークホルダーの皆様が、経済価値と社会価値の両立という共通の目的に向かって対話と協働

を積み重ねてこられたことに、深い敬意を表します。第一部のパネルディスカッションからは、金融関係者や事業者、行政において、インパクト創出を意図した取組の萌芽が様々なところで芽吹いてきている状況にあることが見てとれました。登壇者、モデレーターの皆様、素晴らしい議論を本当にありがとうございました。

そして、第二部においては、第2期の素晴らしい成果をご報告いただけることを大変嬉しく思っております。インパクトコンソーシアムにテーマ別に設けられた4つの分科会では、これまでに、

- インパクトの測定や管理において、実践的に活用可能なデータや指標のあり方や、
- 特に投資実務が定まっていないとされる上場企業へのインパクト投資手法のポイントの整理、
- 地域のいわゆるローカル・ゼブラ企業等の取組事例に基づいた実践的知見の共有や、インパクトスタートアップと地方自治体の連携促進など、

市場の形成・拡大に向けた非常に濃密な議論が行われてきました。投資実践に資する知見・着想を官民で共有・蓄積していくことの重要性が、改めて広く認識されることを期待します。

### 【本イベントの意義と今後の期待】

本日のテーマは「インパクト投資の裾野拡大、その次の一歩」でございます。複雑かつ深刻化する社会課題に対応していくため、私たちはこの日本から、民間の活力の発揮と創意工夫による多様なイノベーションを力強く発信し、インパクト投資を「議論」のステージから「実践」へと押し上げる、極めて重要なモメンタムを創出していかなければなりません。

政府としても、皆様の「実践」を後押しし、インパクト投資市場の拡大を加速させるべく、そのコミットメントを更に明確にしていまいります。第3期を見据え、これまでの成果を広く社会に示していくとともに、「裾野を広げ、案件組成を加速させていく」という力強いメッセージを本日この場から発信していきたいと考えております。

### 【結び】

本日は具体的な案件形成やビジネスマッチングに向けた展示・交流の場も用意されていると聞いております。お集まりの皆様の間で、官民・民の垣根を越えた新たな連携への一歩が数多く生まれることを切に願っております。

本日のイベントが、一層のインパクト投資の機運醸成と裾野拡大を図る契機となることを祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

(以 上)